

(2) 専門研修

② 特別支援教育に関する研修

※ 問合せ先

特別支援教育班 022-784-3561

特別支援教育に関する研修

専門研修の内容を大きく見直し、新しい研修を以下のように設けました。

1 新規研修会

- D0101～0106 特別支援教育研修会Ⅱ①〈応用編〉
- D0107 特別支援教育研修会Ⅱ②〈応用編〉
- D0501～0503 インクルーシブ教育研修会①②③

特別支援教育研修会Ⅱ〈応用編〉は特別支援学校の先生方にぜひ受講していただきたい内容にしています。

インクルーシブ教育研修会は3講座それぞれ、①医療等との連携、②授業づくり、③早期から就労までとテーマを設定して企画しました。通常の学級の先生方にもぜひ受講していただきたい内容にしています。2日目は、医師や大学教授等の識見豊かな先生方のオンデマンドでの講義を予定しています。

2 名称変更及び基本研修への変更

- 旧：D0300 摂食嚥下リハビリテーション研修会
→新：B1210 摂食機能の理解と演習による研修会
- 旧：D0700 福祉と教育の連携による特別支援教育コーディネーター研修会
→新：B1301 名称は同じ

上記2つの研修会は校種によって悉皆となり、基本研修に組み替えています。

(1) 基本研修をご確認ください。

専門研修

みやぎの教員に求められる資質能力(指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>人材育成能力</small>	たくましく豊かな人間性 自己研鑽力

希望

研修

選択研修等

初任研3年目

中堅研

中堅実助

中堅養教

免外

研修会番号	D0101	特別支援教育研修会Ⅱ ①<応用編>(知的障害) 特別支援教育研修会Ⅱ ①<応用編>(自閉症・情緒障害) 特別支援教育研修会Ⅱ ①<応用編>(肢体不自由) 特別支援教育研修会Ⅱ ①<応用編>(病弱・身体虚弱) 特別支援教育研修会Ⅱ ①<応用編>(視覚障害) 特別支援教育研修会Ⅱ ①<応用編>(聴覚障害) ～障害特性に応じた支援と授業づくり～	申込必要
	D0102		
D0103			
D0104			
D0105			
D0106			
		[定員 計 120 名]	
		D0101・D0102 各30名 D0103～D0106 各15名	

目的・ねらい

障害特性に応じた支援や授業づくりについての理解を深めることで、学習指導のスキル向上を目指す。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

5月28日(水) 又は 5月29日(木) 会場: 総合教育センター	集合型研修	特別支援教育の充実に向けて 障害特性に応じた支援について 授業づくりについて 自立活動の個別の指導計画の作成 5/28:知的、病弱、視覚 5/29:自閉・情緒、肢体、聴覚
	講義 講義 研究協議 演習	
10月～12月上旬 会場: 特別支援学校	移動研修	授業参観、参観授業に関する情報交換会 学習指導上の課題
	授業参観 研究協議	
事前・事後のeラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

本講習会は、特別支援学校の担任や特別支援学級担任として、特別支援教育に携わった経験が2年以上の先生方を対象とした研修会です。(B1000特別支援教育研修会Ⅰ<基礎編>)の受講者は選択できません。)

1日目は、障害特性に応じた支援や授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を目指します。2日目は、障害種に応じた支援学校で、それぞれ授業を参観し、学習指導上の課題の解決策を探ります。

※障害種によりコースが異なりますので、申込み時に希望する研修会番号を選択してください。(D0101:知的障害、D0102自閉症・情緒障害、D0103:肢体不自由、D0104:病弱・身体虚弱、D0105:視覚障害、D0106:聴覚障害)

D0101～D0106まで、仙台市立は鶴谷特別支援学校のみが対象です。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修				
	指標資質能力	授業力		生徒指導力		子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		保健管理力	保健教育力	健康相談及び 保健指導力						
リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力		外部連携能力	人材育成能力					

希望 研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0107	特別支援教育研修会Ⅱ②<応用編> ～生徒指導上の課題及び学習指導上の課題への対応～	申込必要
			[定員 30名]

目的・ねらい	学校現場からのニーズの高い障害に関する情報を提供することで、特別支援教育に必要なスキルの向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

10月1日(水)	講義	強度行動障害の理解と支援(仮) 講師:東北福祉大学 准教授 和 史郎 氏
	講義・演習	特別支援学校における教科指導の実際(仮) 講師:宮城教育大学附属特別支援学校 教諭
会場: 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

本研修会は、学校現場の先生方からのニーズの高い障害を取り上げ、その障害に関する理解を深め、特別支援教育のスキルアップを目的とする研修会です。
特別支援学校を始め、特別支援学級の先生方にもお勧めします。前半は生徒指導に関するスキル、後半は学習指導に関するスキルを学ぶことで、配慮が必要な子供の支援や対応に活用することができます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修			
	指標資質能力	授業力		生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		保健管理力	保健教育力	健康相談及び 保健指導力					
リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力					

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0300	重度・重複障害教育研修会 ～障害の重い子供たちへのより適切な支援を目指して～	申込必要 [定員 30名]
-----------	-------	--	------------------

目的・ねらい	重度・重複障害教育における子供たちの実態把握、学習指導の内容及び方法、医療的ケア児への対応等について理解を深めるとともに、実践上の諸課題の解決を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月6日(金) 会場: リハビリテーション支援センター 総合教育センター 事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	講義	宮城県における医療的ケアの現状 講師:県保健福祉部職員
	講義・演習	リハビリテーション支援の実際 講師:リハビリテーション支援センター職員
	講義	重度・重複障害のある子供たちへのコミュニケーション支援 講師:宮城教育大学 准教授 寺本 淳志氏
	特になし	

【PR・連絡等】

<p>仙台市立の学校は、鶴谷特別支援学校のみ対象です。</p> <p>午前は当センターに隣接している「リハビリテーション支援センター」にて行います。保健福祉部の職員から、宮城県の現状や医療的ケアを必要とする子供たちへの対応について学びます。その後、様々な自助具や支援機器の活用法を学びます。実際に自助具や支援機器に触れたり、使ってみたりしながら、子供たちがより学びやすい支援の在り方を考えます。</p> <p>午後は当センターで行います。重度・重複障害のある子供たちのコミュニケーション支援に関する研究を行っている先生を講師としてお招きし、障害の重い子供とのコミュニケーションの在り方についての理解を深めます。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修				
	指標資質能力	授業力		生徒指導力		子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		保健管理力	保健教育力	健康相談及び 保健指導力						
リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力		組織管理運営能力		外部連携能力	人材育成能力				

希望 研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0501	インクルーシブ教育研修会① ～特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への医療面での支援の在り方～	申込必要
			[定員 80名]

目的・ねらい	特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒に対する医療面からの支援の在り方への理解を深めることで、共生社会の担い手を育成するための指導力向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種						
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他	
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)						

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月30日(水)	講義・演習	愛着形成に課題のある子供への理解と対応 講師:臨床心理士・公認心理師 西澤 由佳子 氏
	講義	発達障害臨床から見た幼児児童生徒の理解と支援の在り方 講師:こん小児科クリニック 医院長 今 公弥 氏
8月1日(金) ↓ 8月29日(金)	講義	インクルーシブ教育システムの推進に向けて 講師:教育庁特別支援教育課 指導主事
	講義	発達障害児の支援の見立てと連携 講師:尾張福祉相談センター 吉川 徹 氏
	講義	合理的配慮について 講師:総合教育センター 特別支援教育班 指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

本研修会は、通常の学級の先生方にもお勧めの研修会です。1日目の集合研修では、豊富な臨床経験をお持ちの医師からの講義を通して、特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への医療面での支援について学びます。
2日目は期間の定めのあるオンデマンド研修で、アセスメントや合理的配慮などの講義を通して、インクルーシブ教育システムについての理解を深めます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修				
	指標資質能力	授業力		生徒指導力		子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		保健管理力	保健教育力	健康相談及び 保健指導力						
	リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力					

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0502	インクルーシブ教育研修会② ～全ての学級で進める特別支援教育の充実～	申込必要
			[定員 80名]

目的・ねらい	ユニバーサルデザインや通級による指導に対する理解を深め、全ての児童生徒が互いを尊重し、共に学ぶ教育活動を実践する力を育成する。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	9月9日(火)	実践発表	共に学ぶ教育の実践(「共に学ぶ教育」実践校・R6長期研修「交流及び共同学習」) 講師:「共に学ぶ教育」実践校の教諭・総合教育センター指導主事
		講義・演習	共に学ぶ教育について 講師:総合教育センター指導主事
		講義	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり(仮) 講師:新潟大学名誉教授 長澤 正樹 氏
		演習	授業づくりについて 講師:総合教育センター指導主事
オンライン研修	9月16日(火)	講義	共生社会の担い手を育むこれからの教育について 講師:国立特別支援教育総合研究所 久保山 茂樹 氏
	10月17日(金)	実践発表	高校の通級による指導の実際 講師:県内の高等学校教員
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

<p>本研修会は、通常の学級の先生方にもお勧めの研修会です。</p> <p>1日目は、インクルーシブ教育について、ユニバーサルデザイン、共に学ぶ教育の実践を中心に理解を深めます。また、午前の学びを生かした演習を通して、集団の中でどのように一人一人の学びを実現させていくか、その実践力を身につけていきます。</p> <p>2日目は、期間の定めのあるオンデマンド研修です。共生社会の担い手を育むための理念や、これからの教育について学びます。学校全体での特別支援教育の推進、取組に活用できる内容です。また、通級による指導の実際を知ることで、連続性のある学びの場についても考えを深めることが期待できます。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修			
	指標資質能力	授業力		生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		保健管理力	保健教育力	健康相談及び 保健指導力					
リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力					

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0503	インクルーシブ教育研修会③ ～早期から就労までを見据えた支援の在り方～	申込必要
			[定員 80 名]

目的・ねらい	共生社会の担い手を育成する指導力の向上を目指し、特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒について、就学から就労までの長期的視野で指導・支援方法を学ぶ。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月26日(金)	講義	当事者から学ぶ発達障害の理解と支援 講師:宮城学院女子大学 教授 梅田 真理 氏、発達障害者(当事者)とその支援者
	講義・演習	発達障害のある生徒の就労の実際と就労支援について 講師:ハローワーク仙台 専門援助第二部門担当者、宮城障害者職業センター 職業カウンセラー
10月6日(月) 11月7日(金)	講義	発達段階に応じた切れ目のない支援と保護者への心理的支援の在り方 講師:宮城学院女子大学 教授 梅田 真理 氏
	講義	共生社会の担い手である子供たちの多様な学びの場について 講師:教育庁特別支援教育課 教育指導班 指導主事
	講義	学びを通じたみやぎの共生社会の推進について 講師:教育庁生涯学習課 生涯学習企画振興班 社会教育主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>本研修会は、通常の学級の先生方にもお勧めの研修会です。</p> <p>1日目は、発達障害のある方のお話から、発達障害の特性を理解し、学校現場における支援の在り方について学びます。また、障害者の就労支援に携わる方からの講義を通して、障害のある生徒が就労する場合の現状について理解し、早期から取り組む実践的な指導・支援を考えます。</p> <p>2日目は期間の定めのあるオンデマンド研修です。法令等からみた障害のある幼児児童の就学支援に関する基本的事項や、保護者への心理的支援、余暇活動などの地域活動について理解を深め、入学してくる配慮が必要な子供、在籍している配慮が必要な子供への支援を充実させます。</p>
--

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	<small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0903	通級指導研修会(経験者・言語) ～通級指導経験者の一層の指導力向上のために～	申込必要
			[定員 15名]

目的・ねらい	通級による指導に必要な児童生徒の的確なアセスメントについて理解を深め、一人一人の困難さに応じた指導について、更なる専門性の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月1日(金)	講義・演習	言語通級指導における発音指導の在り方 I 講師:県内小学校教諭等
会場: 総合教育センター	講義・演習	言語通級指導における発音指導の在り方 II 講師:県内小学校教諭等
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

現在、通級による指導(言語)を担当している方、または過去に担当していた方が対象です。
 午前は、「発音の構造」や「言語障害のある児童の特性」等について、指導の経験が豊富で専門的な先生から講義をしていただきます。
 午後は、「言語通級指導教室における発音指導の在り方」について、児童一人一人の実態や特性に応じた指導や支援の方法を講義・演習していただきます。
 ※今年度初めて通級指導担当になった方は対象外となりますので、「B1000 特別支援教育研修会 I〈基礎編〉」を受講してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0904	通級指導研修会(経験者・LD等) ～通級指導経験者の一層の指導力向上のために～	申込必要
			[定員 30名]

目的・ねらい	通級による指導に必要な児童生徒の的確なアセスメントについての理解を深め、一人一人の困難さや認知特性に応じた指導について、更なる専門性の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

9月12日(金)	講義	学習障害に対するアセスメントと学習支援(仮) 講師:尚綱学院大学 特任教授 小池 敏英 氏 尚綱学院大学 准教授 佐々木 健太郎 氏
	演習	アセスメントを基にした学習支援(仮) 講師:尚綱学院大学 特任教授 小池 敏英 氏 尚綱学院大学 准教授 佐々木 健太郎 氏
会場: 尚綱学院大学		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

午前、通級による指導で活用するアセスメントとそれに基づいた支援についての講義、演習を行っていただきます。午後の演習では、事例を基に児童生徒一人一人の認知特性に応じた指導とその手立てについて検討します。現在、通級による指導(LD等)を担当している方、または過去に担当していた方が対象です。本研修会は尚綱学院大学と連携し、教員を目指す学生と共に学ぶ研修会です。

※今年度初めて通級指導担当になった方は対象外となりますので、「B1000 特別支援教育研修会 I <基礎編>」を受講してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修				
	指標資質能力	授業力		生徒指導力		子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		保健管理力	保健教育力	健康相談及び 保健指導力	リーダーとしての 基本的な素養					

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D1100	特別支援教育におけるICT活用研修会 ～より学びやすく、分かりやすく、社会参加しやすくなるツールとしての活用を目指して～	申込必要
			[定員 50名]

目的・ねらい	特別支援教育における教育の情報化について理解を深め、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒を支援するための具体的なICT活用の在り方を事例紹介・演習等を通して学び、指導力向上を図る。
--------	--

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	10月30日(木)	実践発表	各校種におけるICT活用の実際 講師:優れた実践をされている県内の教諭等
		講義	特別支援教育においてICTを活用するために 講師:総合教育センター 指導主事
		講義・演習	特別支援教育におけるICTの活用～学習と生活を支えるツールとして～ 講師:総合教育センター 指導主事
	事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

日進月歩のICT事情について、特別支援教育の視点から理解を深めます。午前には実践発表を通して学校現場の実践や活用方法を、講義を通して特別支援教育におけるICT活用の視点などを学びます。午後は実際にタブレットPCに触れながら講義・演習を行います。
--